

NSF、サイバーセキュリティ強化のための研究事業に対し総額5,000万ドルを助成(9月25日)

米国国立科学財団 (National Science Foundation : NSF) は9月25日、サイバーセキュリティを強化し、米国の膨大な情報インフラを保護するための研究事業に対して、総額5,000万ドルを拠出することを発表した。

本助成金は、NSFの①コンピューター及び情報科学・工学 (Computer and Information Science and Engineering : CISE)、②数学・物理学 (Mathematical and Physical Sciences)、③社会・行動・経済科学 (Social, Behavioral and Economic Sciences) の各局、及び、サイバーインフラ室 (Office of Cyberinfrastructure) からの予算配分を受けて、重要インフラ安全保障のための最先端学際型研究・教育活動支援を行う「安全かつ信頼性のあるサイバー空間 (Secure and Trustworthy Cyberspace : SaTC)」プログラムを通じて拠出されるもので、70件以上の最先端研究事業に対して、それぞれ10万ドル～1,000万ドルが支給されることとなった。

今回助成対象となった研究事業は、プライバシー保護やユーザビリティ促進、信頼性確保と同時に、オペレーティングシステムやハードウェア、ソフトウェア、及び重要なインフラの復元力向上を目標としたものである。

なお、今回の SaTC 助成受給研究事業の詳細は、

<http://www.nsf.gov/awardsearch/progSearch.do?WT.si_n=ClickedAbstractsRecentAwards&WT.si_x=1&WT.si_cs=1&WT.z_pims_id=504709&SearchType=progSearch&page=2&QueryText=&ProgOrganization=&ProgOfficer=&ProgEleCode=8060&BooleanElement=true&ProgRefCode=&BooleanRef=#results>よりダウンロード可能。

National Science Foundation, NSF Invests \$50 Million in Research to Secure Our Nation's Cyberspace

http://www.nsf.gov/news/news_summ.jsp?cntn_id=125453